

サービス業のための 業務カイゼンのすゝめ

「どこから、
どう**変**えていけば
いいの？」

—— 陥りやすいワナ「ソリューションありきのDX」を回避する！

▶開催内容

1 講演

元山 文菜 氏
Motoyama Ayana

株式会社リビカル 代表取締役

サービス業のための 業務カイゼンのすゝめ 「どこから、どう変えていけばいいの？」



2025

無料

03.17 Mon

14 : 00 ~ 16 : 00

オンラインセミナー（Zoomウェビナー）
※アーカイブ配信なし

お申込み

お申込みはQRコードもしくはHPから



<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2503/0001.html>

2

東京都サービス 生産性革新スクールのご紹介

商業・小売りや宿泊・飲食、建設業、運輸業など、さまざまな業種・業態が混在するサービス業。人材不足や物価高、物流の「2024年問題」に代表される時間外労働の上限規制など、「業務改善」が急務であることはわかっていても、どこから手をつければ良いのか悩んでいる経営者は少なくありません。本セミナーでは、業務や組織構造の再設計を通じて、個人や企業にとっての「価値ある時間の創出」「経営資源の拡大」を支援してきた元山氏にご登壇いただきます。悩める経営者に対して「何のため・誰のための改善なのか」「継続できる改善活動とは」という観点を踏まえ、何から取り組んでいくべきか、皆が効果を実感できる「DX」の推進方法についてお話をいただきます。

講師詳細



もとやま あやな

元山 文菜 氏

株式会社リビカル代表取締役 / 業務コンサルタント

profile

大学卒業後、株式会社サクラクレパスに入社。その後、富士通株式会社に転職。2017年に独立し、現在の株式会社リビカルを設立。2021年11月(株)医療デザインラボ代表。医療に特化した業務コンサル会社を設立。

障がいや難病女性向けのNPO運営の顔ももつ。個人や企業にとっての「価値ある時間の創出」「経営資源の拡大」を支援。これまで、DX推進、BPR(ビジネスプロセスリエンジニアリング)、BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)やRPA導入支援と、個々人に対する時間管理術の改善をあわせて実施することで、組織への生産性を最適な手段で向上させている。

申込方法

定員
40名
先着順

1 公社 HP から申込

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2503/0001.html>

or

2 QRコードで申込



※本セミナーはZOOMを利用したオンライン配信のみです。準備等の都合で接続開始時間が遅れる可能性があります。本セミナーの録画・録音は禁止とさせて頂いております。

お問い合わせ先

公益財団法人東京都中小企業振興公社
総合支援部 生産性向上支援課



03-3251-7917



seisansei@tokyo-kosha.or.jp

お申し込み者の個人情報の取り扱いについて

＜利用目的＞

1. 当該事業の事務連絡や管理運営・統計分析のために使用します。
 2. 経営支援・技術支援等各種事業案内やアンケート調査依頼等を行う場合があります。
- ※上記2を辞退される方は、当該事業担当者までご連絡ください。

＜第三者への提供＞

原則として行いませんが、以下により行政機関へ提供する場合があります。
目的1 当公社からの行政機関への事業報告

目的2 行政機関からの各種事業案内、アンケート調査依頼等

項目 氏名、連絡先等、当該事業申込書記載の内容

手段 電子データ、プリントアウトした用紙

※目的2を辞退される方は、当該事業担当者までご連絡ください。

※個人情報は「個人情報の保護に関する要綱」に基づき管理しております。当要綱は、公社ホームページ(<http://www.tokyo-kosha.or.jp>)より閲覧及びダウンロードすることができますのであわせてご参照ください。



公益財団法人 東京都中小企業振興公社